

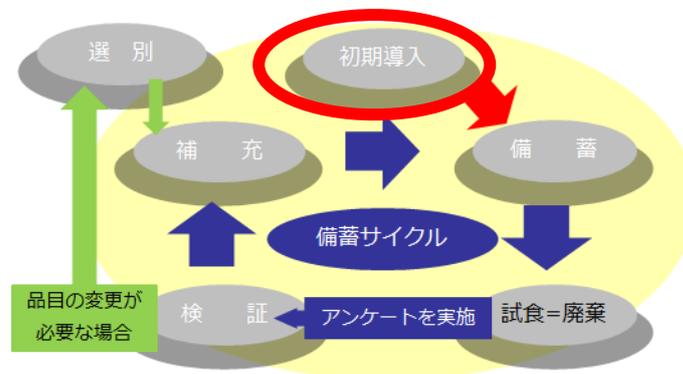
News Release

〈災害食サイクル保存〉の「初期購入」アプローチ
東急ベル5周年イベントにおいて、災害食の実演・試食会を開催

東急ファシリティサービス株式会社（取締役社長 瀧名 節）は、2017年12月16、17日、iTSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズでの東急ベル5周年イベントにおいて、災害食(※1)の実演・試食会を開催しました。

当社が推進している災害食は、2017年12月15日より、東急ベルセレクト(※2)において一般販売を開始、本イベントでは災害食の認知度向上を目的として、実演や試食会を開催しました。また〈災害食サイクル保存〉を推進するため、来場された方には、家庭での備蓄に関するアンケートにご協力いただきました。

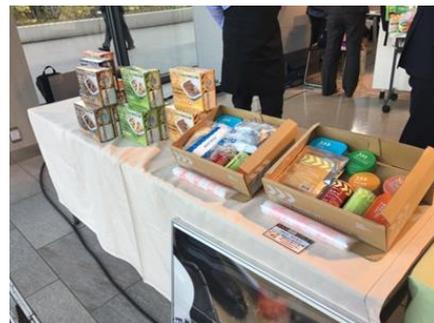
(参考：災害食サイクル保存(災害食マネジメント)のイメージ図と、今回の実施項目(赤丸))



(実演・試食会の様子)



(災害食の展示)



当社は今後も引き続き、災害食の重要性や必要性について、社内のみならず社外への啓発活動も視野に入れつつ、積極的に活動してまいります。

※1 災害食とは、より普通の食事に近い温かみのある食事で、メニューのバリエーションが豊富、また活動内容に応じたカロリー・栄養バランスに配慮されている食事。

※2 東急ベルセレクトとは、東急ベルが厳選した商品をご家庭にお届けするサービスです。おいしいスイーツやワイン、東急沿線の隠れた逸品など、便利で快適な暮らしに役立つ商品を取り揃えています。

【本件に関するお問い合わせ】

東急ファシリティサービス株式会社 経営統括室 総務・BC推進部 BC推進課 (担当：菅原)

TEL：03-6372-0112

FAX：03-6372-0145